別紙2

全学内部質保証委員会の意見書

- I 対象となるセンター等福井大学重点研究高度化推進本部
- Ⅱ 自己点検、外部評価実施時期 令和5年1月

Ⅲ 評価結果

1. 自己点検・評価は適切に実施されたか

不適切である 自己点検評価がなされているとは言い難い

- 2. 外部評価は適切に実施されたか(外部評価を実施している場合) 該当せず
- 3. 活動は本学及びセンター等の使命・目的に沿ったものであるか

不適切である 第2期中期目標中期計画の際に機能したが、その後は 実質的な活動はなされていない

4. 活動によって質の向上が図られているか

不十分である 質の向上は図られていない

- 5. 外部評価における意見への対応(自己点検・評価での課題への対応)は適切か該当せず
- 6. 専任教員の配置は妥当か

適切である 事業終了後、活動はしていないので専任教員の未配置は適切である

7. その他、特記すべき点・改善を要する点等

現在、当該本部は機能しておらず、その必要性もなくなっている

8. 上記を踏まえ、センター等の改廃についての意見

当該本部の廃止が望ましい